

オリンピックへの道



長谷川選手

幼稚園の時に、兄の影響でサッカーを始めました。小学校高学年になる頃には、日テレ・ベレーザの下部組織に入るために毎日遅くまでひたすら練習。大変でしたが、その時の努力が今の私を支えています。

2014年のU17女子ワールドカップ(W杯)優勝も、忘れられない思い出の一つ。チームでフェアプレイ賞を受賞できたこともうれしかったですね。サッカーにはフェアウルが伴いますが、わざとしないことはもちろん、もししてしまっ

た場合にはすぐに謝ることをずっと心がけてきたからです。

そして今年「楽しもう」が目標。私も見に来てくれた方も楽しめるサッカーをすることが、今の私のフェアプレイです。

2020年のオリンピックは東京で開催される特別な大会。女子サッカーはA代表が出場できるの、ワールドカップ以上の意味があります。周りへのリスペクトの気持ちを持ち、目標を持って努力

フェアプレイで楽しもう

オリンピック優勝目指して全カプレイ!

「自分が楽しんでプレーすること、見に来てくれた人も楽しませること」

長谷川 唯 (サッカー選手)



【サッカー】日テレ・ベレーザ所属
長谷川 唯 選手

を続けることで、チームを優勝に導くような選手になりたいと思います。

女子サッカーにも、私にも、皆様の声になります。ぜひ応援してくださいね!



ターンでかわす!

長谷川選手のターン

スポーツトリビア

女子サッカーW杯史上初!
なでしこジャパン
優勝&フェアプレイ賞受賞

2011年開催のFIFA女子ワールドカップで、なでしこジャパンは大会史上初の快挙を達成。激しいプレイが多いサッカーにおいて、フェアプレイで優勝できたことは、特別な価値を持つ勝利と言えます。

「フェアプレイ宣言」しました!!

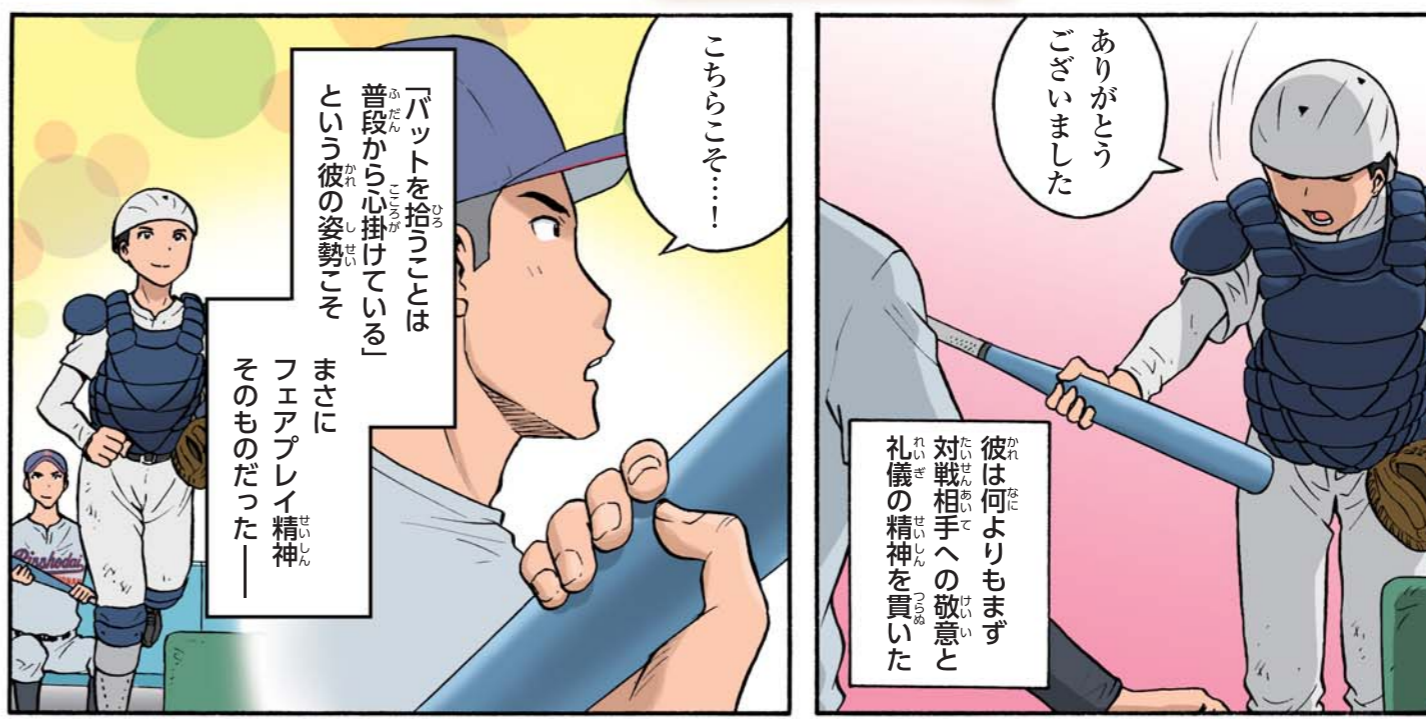
みんなも「フェアプレイ宣言」しよう!!

FAIRPLAY CARD

フェアプレイ語録

「自分が楽しんでプレーすること、見に来てくれた人も楽しませること」

長谷川 唯 (サッカー選手)



体協

フェアプレイ

ニュース

2017年7月3日号 Vol.84

フェアプレイで日本を元気に

あいて おも わす

いつも相手への思いやりを忘れない

正々堂々からのひとこと